

＼ LED照明で明るい住まいを！ ／

LED化工事のおすすめ



蛍光灯の製造・輸出入が2027年末までに**禁止**することが決定

2023年11月の「水銀に関する水俣条約」の第5回締約国会議にて、直管蛍光灯の製造と輸出入を2027年末までに禁止することが決定されました。
2026年末での製造・輸出入禁止が既に決まっている電球形&コンパクト形蛍光灯と合わせ、全ての一般照明用蛍光灯の製造終了が見込まれます。



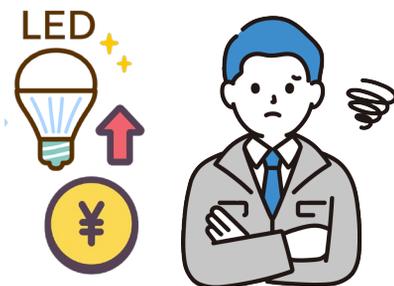
蛍光灯の2027年問題で今後懸念されること

① 蛍光灯の値上げと品不足

蛍光灯の新規製造が停止されるため、既存の在庫がなくなり次第、蛍光灯の入手が困難になります。蛍光灯製造禁止への合意により蛍光灯の値上げ、品不足となるリスクがあります。

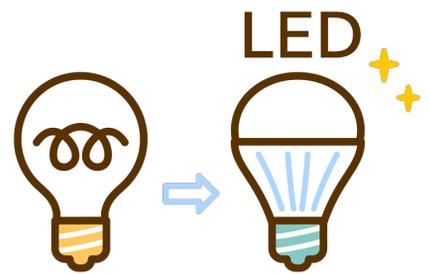
② LED照明の値上がり

蛍光灯の製造と輸出入禁止が決定したことで、LED照明の交換需要が高まります。駆け込み需要などで、今後も値上げの可能性があるため、導入を「先送り」にすると無駄なコストがかかってしまうリスクがあります。



LED化工事は実績豊富なフォーバルテクノロジーにお任せください！

2027年に近づくと、蛍光灯終了に合わせた駆け込み工事が考えられます。
LED工事の日程調整が困難になることや、製品の納期にお時間を有することが懸念されます。



LED化は、省エネによる環境貢献や電気代の削減などメリットが多い工事です。早めに切り替えることでメリットを多く享受できます。

CO₂
DOWN

LED化工事の実施について

1. 現地調査の実施

(1ヵ月以内)

LED化されていない箇所を全て調査し、最適なLED提案を致します。

2. 見積り・提案書のご提示

(ご注文から約2ヶ月以内に工事)

国内大手メーカーによる最適な機種を用途やご要望に合わせて選定・ご提案致します。

3. 発注～工事

LED化工事は管球のみ交換ではありません。電気工事士の免許を持ったエンジニアが責任もって対応いたします。



LED管球のみの交換は危険です！

LED管球と照明器具の適切な選定が重要です！

照明器具とLEDランプの組み合わせが不適切な場合、
発煙・発火・落下といった重大事故が発生するリスクがあります。
LED化工事は器具交換を推奨しています。



その他、電気通信工事もお任せください！

当社は、小規模工事から大規模工事まで、様々な業種業態のお客様に、工事保守サービスをご提供してまいりました。
LAN工事やWi-Fi工事、防犯カメラやデジタルサイネージの導入など、電気通信工事に関することは何でもご相談ください。

＼ 年間 40,000件以上の工事実績 ／



■ お問い合わせ先 ■

株式会社フォーバルテクノロジー

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-1堀内ビルディング3階
TEL: 0120-671-262 FAX: 03-5753-8812

FORVAL
TECHNOLOGY

フォーバルテクノロジー | 検索

<https://www.forvaltech.co.jp/>